

農業委員紹介 岡本 幸子 委員

今回は、昨年7月から新たに福生市の農業委員として活躍している岡本幸子委員にインタビューをしました。

岡本委員は、西多摩で初の女性農業委員となります。会議等に行くと、女性農業委員として期待されることが多く、プレッシャーを感じることも多々あると話されていました。

西多摩農業協同組合からの推薦で、農業委員になった岡本委員に、農業委員になろうと思ったきっかけを尋ねると、「女性の立場から、ぜひ福生市の農業を活性化してほしいと託されたので、少しでも福生の農業の振興にお役に立てたらと思い、決心しました」と、胸の内を語ってくれました。岡本委員は現在、西多摩農業協同組合の女性部長としても活躍しており、親の代までは農家だったこともあり、子どもの頃は、よく畑仕事を手伝っていたそうです。

岡本委員は、今の子供たちに、野菜作りの大変さを知ってもらい、種まきから収穫の楽しさまでを経験させられたらという思いがあるようです。また、女性という立場から、農家の奥様方と連携をし、消費者との交流を図っていくことが、福生の農業の活性化につながるのではないかと、考えているようです。

「ご自身の性格を明るく前向きで、悩んでいるより、とにかく「やってみよう」という積極的な岡本委員。これからはその持前の「やってみよう」の気持ちで、農業委員一同も、福生市の農業の活性化に取り組んでいきます。



ふれあいウォークでの岡本委員（写真右）

認定農業者学習会開催



農業委員会では昨年10月12日に認定農業者学習制度の学習会を開催しました。学習会には農業委員や市内農業者の方が参加し、認定農業者について、講師の説明に耳を傾けていました。認定農業者制度はこれからの福生市の農業を維持・発展し、底上げを図っていくものです。

今後、農業委員会では福生市の認定農業者制度の確立に向け、独自の認定基準等を検討していきます。



▲学習会の様子



退任農業委員へ感謝状

昨年7月に、農業委員を退任された野崎博さんと村野徳平さんに、福生市から感謝状と記念品が贈られました。野崎博さんは、7期21年、うち会長職を3期9年、村野徳平さんは、5期15年にわたり、福生市の農業振興に貢献されました。長きにわたり、農業委員会活動にご尽力いただきまして、ありがとうございました。



▲野崎さん（前列中央）、村野さん（前列右側）と現農業委員のみなさん